

2020年世界大会 in N Y 代表団会議（第1回）開催

～行きたい人も行ってもらいたい人も～ なくそう核兵器の声を集めよう！

10月18日（金）虹の里2F喫茶室で第1回会議が開催されました。これまでに9人の方々が参加を決定。内5人の方々が参加されました。会議はニューヨークでの世界大会開催に至る経緯と、世界の核兵器固執勢力と廃絶を求める勢力の対立が鮮明になっている国際情勢及び、その中でNY代表団の任務について報告されました。そしてこの世界大会のレターヘッドの読み合わせをしました。参加者の中から「もっと学習をしっかりとしたい」との要望も出ました。現在、代表団員の内訳は参加経験者が3人と初参加者が6人です。

また10月末第1次参加締め切りの申込書のコースについて協議・決定しました。

次回は、仕事でこれなかった参加決定者を考慮して**11月23日(土)10:30~12:00**に決定。

議題は①世界大会のよびかけの学習②「ヒバクシャ国際署名」の経験交流と決まりました。

今核兵器禁止条約の調印国79カ国そして批准国32カ国ですが、国連軍縮週間が終わる10月末までにもっと増えることを期待して会議を終えました。

<番外>

長崎の世界大会の感想文で、100筆目標を決意した森下加代子さん（小豆島）は署名用紙50枚を持ち帰りました。これまでに53筆をゲットしていますが、これからは1枚2枚と預けて取ってもらうとの事。



撮影は出発当日飛行場で横断幕を作って、盛り上げると張り切る間嶋さん。